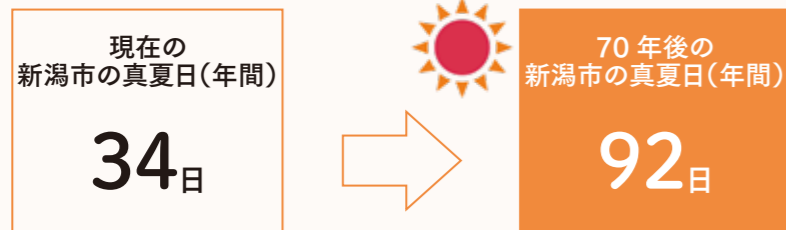


「温室効果ガス」と「地球温暖化」の関係性は?

地球温暖化の原因は二酸化炭素やメタンなどの「温室効果ガス」です。温室効果ガスが地球の周りにたまり、濃度が高まると、太陽からの熱が宇宙へ戻らず、地球の中に閉じ込められてしまい、気温が上昇してしまいます。

気温の上昇

温暖化対策を今より多くとらなかった場合、最高気温が30℃以上となる真夏日の日数は更に増加することが予測されています。



年間で約3カ月は真夏日になってしまいます。

農作物への被害



美味しいお米が収穫できる新潟も、温暖化の影響を受けると稲の生育状況が悪化し、品質の低下が懸念されます。また、近年は異常気象による大雨や強風により、畑やハウスが冠水・倒壊するなどの被害も増えています。

健康への影響



身近な健康被害では、高温が続くことによる熱中症や、高温多湿の環境から起こる食中毒などがさらに増えると予想されます。

このまま地球温暖化が進んでいくと…

地球温暖化によるここ数十年の気候変動は、私たちの生活や自然の生態系にさまざまな影響を与えています。身近なところでは、農作物などの食料生産、気温の上昇にもなう熱中症リスクやエネルギー需要の増加などあらゆる場面で影響が起こり始めています。



特集 ゼロカーボンシティを目指して ～一人ひとりのゼロカーボンアクション～



なんで私たちの行動が必要なの?

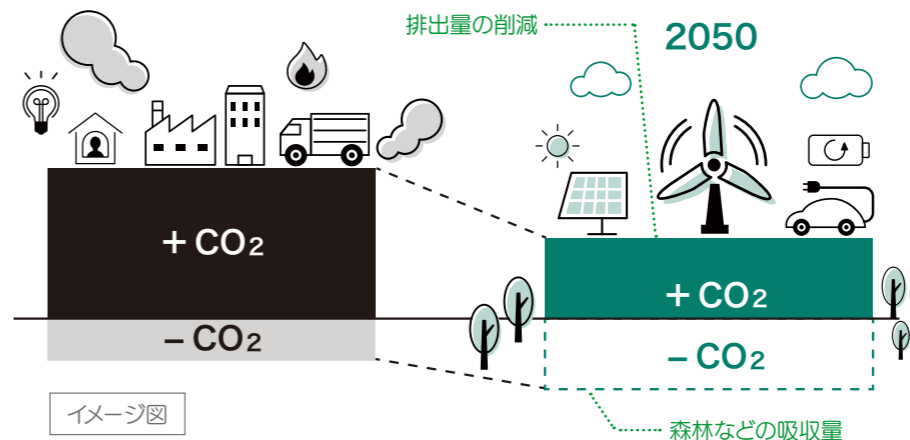
「脱炭素」と「私たちの暮らし」は関係ないと思っている人もいるかもしれませんが、実は、地球温暖化の原因となる二酸化炭素(CO₂)をはじめとする温室効果ガスの排出は、一人ひとりの衣・食・住を中心とする「ライフスタイル」に起因しています。私たちの普段の生活の中で消費したり、製造や流通などの経済活動を行ったりする過程で生じるCO₂が、地球温暖化を進めてしまうのです。私たちが、日常生活の中でちょっとした工夫をしながら無駄を省くことで、CO₂削減に大きく貢献することができます。

皆さんも、できることから地球温暖化対策として、カーボンニュートラルなライフスタイルに取り組んで行きましょう。



そもそも…「カーボンニュートラル」ってなに?

温室効果ガスの排出量と吸収量を^{きんこう}均衡させることを意味します



カーボンニュートラルは、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするというものです。「排出を全体としてゼロ」とは、CO₂をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることを意味しています。

燕市ゼロカーボンシティ宣言



市は、2022年6月14日に脱炭素社会の実現に向けて取り組みの強化を図るため、2050年二酸化炭素排出実質ゼロに取り組む「ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。官民が一体となって地球温暖化対策に取り組んでいきます。



燕市ゼロカーボンシティ宣言の全文はこちらからご確認ください。▶

